

第4回津山自分ごと化会議 参加者アンケートまとめ

回収数：22枚

1. あなたは、自分ごと化会議に参加する以前に、市役所とどの程度の関わりがありましたか。

ほとんど行ったことがなかった (たまに住民票を取りに行く程度)	年に数回は行っていた (職員とある程度話をする)	頻繁に行っていた	その他	未回答
12人 (54.6%)	5人 (22.7%)	5人 (22.7%)	0人	0人

2-1. 自分ごと化会議に参加してみて、いかがでしたか。

非常に満足	満足	どちらとも言えない	不満	非常に不満	未回答
8人 (36.4%)	13人 (59.1%)	1人 (4.5%)	0人	0人	0人

2-2. その理由

▼「非常に満足」「満足」を選択した理由

- 自分の意見が言えたから。これまで市に対して発信できる所がほとんどなかったから。
- 市政について、知らなかった事が分かり勉強になりました。
- 色々な世代、年代の方の意見、考えを聞く事ができる貴重な機会であった。
- 行政業務に関する事を市民も参加すべきと考えていた。
- 民主主義の啓蒙の為にやっているのかな？
- 色々な世代の方との交流ができる。自分のこととして深く考えることができる。
- 市政にまつわる、知識増につながった。
- いろいろ勉強になった。
- いろいろな意見を聞くことができた。市の財政のことが少しわかった。
- 津山市の直営・民営について、よく分かっていなかったが会議参加するごとに現状のことまで知ることができて良かった。
- 津山のことについて、角度を変えて知ることができたこと。新たな出会いがあり、関係性が広がった。
- さまざまな年代の方の意見が聞けてとても勉強になった。

- ナビゲーター熊谷さんの「誰のため」「なんのため」は強く印象に残った。
コーディネーター伊藤さんのわかりやすい説明、みんなを引きつける話術で緊張した時間を過ごさせていただきました。
- この会に参加しないと知り得なかった情報が得れた。色々な方の津山、プールについて考えが知れた。
- プールの現状、津山市の現状や他のプールの状況が分かったから。
- みなさんの意見を聞くことができ、参考になりました。
- ふだん考えも思いもしなかった事。いろいろな話を聞くことができた。
- 多様な情報を認識できた。

3. 今回のテーマ「プール施設のあり方について」は住民が考える内容として、どう思われますか。

とても良かった	まあまあ良かった	どちらとも言えない	あまり良くなかった	まったく良くなかった	その他	未回答
11人 (50%)	5人 (22.7%)	4人 (18.2%)	0人	0人	0人	2人 (9.1%)

4-1. 自分ごと化会議に参加したことで、意識に変化はありましたか。

変わった	変わっていない	わからない	未回答
18人 (81.9%)	2人 (9.1%)	1人 (4.5%)	1人 (4.5%)

4-2. 具体的に変わった点。

▼「変わった」を選択した理由

- 正直あまりプールのことはこれまで気にしてなかったが、プールから考える地域発展も大事だと感じた。
- 公費の使い方の多様性が必至だという事。
- 津山市で取りあげられている今回の様な問題について、積極的に関わっていきたいと思うようになった。
- 津山に対する思いが高まった。
- 市の行政のあり方に意識を持つようになった。
- 市政課題、地元課題に注視するようになった。
- 市政のことに興味をもって、新聞などを見るようになった
- 人ごとが自分に近いことだと思えるようになった。
- 津山のことを改めて考えられたことで、次の世代につなげていくための努力をしていきたいと思うことに変化がありました。
- 津山の税金の使い方など意識するようになった。
- この会に参加した方々は関心が高まったと思うが、参加していない多くの方々は無関心と思われる。

- 津山市の現状の問題を知って、これをみんなに伝えていこうと思ったこと。
- 市政について考えるようになった。市役所の方が思っていた以上に市について考えていた。
- 行政について関心が強くなった。
- 行政に対して他人事で考えないで自分だったらどうするか真剣に考える。
- 色々な人の意見を聞き、自分のまわりの現状だけでなく考え方を広げたいと思った。

5-1. 自分ごと化会議に参加したことで、行動に変化はありましたか。

変わった	これから 変える	変わって いない	わからない	未回答
8人 (36.4%)	10人 (45.5%)	2人 (9.1%)	1人 (4.5%)	1人 (4.5%)

5-2. 具体的に変わった点（変える点）

▼「変わった」を選択した理由

- 積極的に周りに聞いてみる（発信する）ことが増えた。
- 何事にも思いついたら行動しようという習慣がついたと思います。
- 行政や津山市の施設などを見る目に変化。津山の事を周囲に聞くようになった。
- 市税の投入先、投入額が気になる様になり、広報紙等にもよく目を通すようになった。
- このような会に参加させていただき、有難く思いました。津山の子どもたち、そしてその子どもたちが津山に帰り住みたいと思える。私たち津山のたからですね。
- 地元青年団の活動に注力するようになった。
- 今まで他人事だった事を自分ごとにする様になった。

▼「これから変える」を選択した理由

- 家族だけでなく、地域や学校へ発信していきたい。
- 周りの人とともに津山市に関する話をしてみる。
- 社会参加の機会を増やすよう努力します。
- 広報を見るだけでなく議会の傍聴を試みたいと思いました。大切な税金の使い方やその他の事ももっと聞いてみたいです。
- 町内会に問題提起する。
- 市民として考えて出来る事をしていきたい。

▼「わからない」を選択した理由

- 津山のプールについての知識を周囲の人にひけらかした。

6. 今回の自分ごと化会議のように、無作為抽出の手法を使って議論していくやり方についてどう思いますか。

必要だと思う	必要だと思わない	どちらとも言えない	未回答
20人 (90.9%)	0人	0人	2人 (9.1%)

7. 今後、市民同士で、市の重要課題について議論・意見交換し、市へ改善提案できる場があれば参加したいと思いますか。

思う	思わない	どちらとも言えない	未回答
19人 (86.4%)	1人 (4.5%)	0人	2人 (9.1%)

8. その他、全体を通じた感想やコメントをご記入ください。

- プールだけでなく、いろいろな立場からの話ができてよかった。でも、これからは若者の意見が大事なので、もう少し学生を増やしてほしい。
- コーディネーターが上手にまとめられ、スムーズに進んでいたと思います。参加者の津山に対する思いが伝わり、仲間意識が高まった。
- 異年齢なのが良かったです。市民が話したいことを調べ、会議を開いてもいいのかなと思いました。津山のことが深く知れて良かったです。
- コーディネーターの伊藤さんがすばらしい方であった。
- 行政中心ではなく市民中心の町作りを目指して明るい津山市になってくれたらいいなと思います。住みやすい津山市になれば、自然に人口は増えると思います。
- いい勉強になりました。ありがとうございました。
- 津山にはいろんな問題があるので、「自分ごと化会議」ではなく、他のテーマの住民参加型会議をやってもらいたい。
- 令和2年度までグラスハウスは運用されるとのことなので、今年の夏は地元の学生には無料の招待券を配布してはどうでしょうか？
- みんなの思いは子供のまま。そのためには学業の中でのプールは残してほしい。

9. 選挙の投票に行きますか。

必ず行っている	だいたい行っている	ほとんど行かない	行ったことがない	未回答
17人 (77.3%)	1人 (4.5%)	2人 (9.1%)	0人	2人 (9.1%)

10. 津山市をより住みやすくするために、特に誰が主体的に行動することが必要だと思いますか。

住民 ひとりひとり	地域全体 (自治会/町内会 含む)	地域の行政 (役所)	地域の政治 (議会)	国の行政 (政府)
10人 (45.5%)	7人 (31.8%)	2人 (9.1%)	1人 (4.5%)	0人
国政	その他	未回答		
0人	0人	2人 (9.1%)		